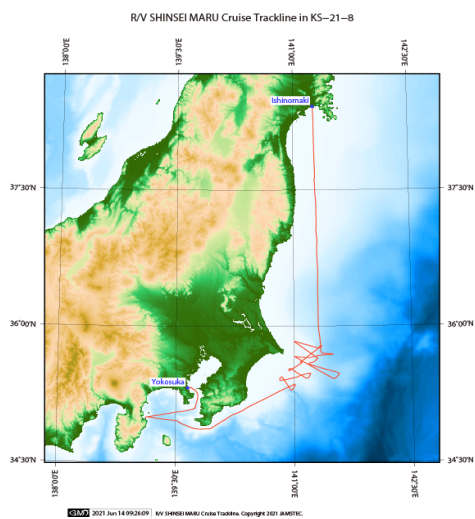


新青丸		KS-21-8	Underway CTD Data	最終更新日：2026/7/10
* データのご利用にあたって				
・ データ責任者		伊藤 幸彦（東京大学 大気海洋研究所）		
・ データの利用制限		なし		
・ 引用方法		なし		
品質	Processed (PI)			
観測機器	BIO-UCTD profiler			
機器名	No Image No Image 機器の概要： JFE Advantech社製のBIO-UCTD (ASTD152-S10)は、RINKO-Profilerを曳航して使用できるよう改造した曳航用多項目高速プロファイラーです。 センサー部分にカバー形状の錘を取り付けることで、露出のない構造とし、標準仕様のRINKO-Profilerに比べより安定した姿勢での高速プロファイル観測を可能としています。			
概要	・ 6 knotで航走しながらセンサーの自由落下/巻き上げを実施 ・ 自由落下時の観測データを個別のプロファイルとして切り出し ・ 異常値の除去 ・ サーミスタと伝導度センサーの応答速度補正をしたのち、塩分を計算 ・ 1 dbar間隔に内挿			
データフォーマット	NetCDF形式で、各プロファイルの投入時刻 (UTC)、投入緯度 (deg-N)、投入経度 (deg-E)、水温 (deg-C)、電気伝導度 (mS/cm)、実用塩分、クロロフィルa濃度 (ppb)、濁度 (FTU)を収録			

関連情報



KS-21-8

船舶名：

新青丸

期間：

2021/05/13 - 2021/05/18

主席/首席：

伊藤 幸彦（東京大学 大気海洋研究所）

課題名：

房総半島沖合における河川系水の分布・混合過程に関する研究